

2022年度第7回NPO法人共同保存図書館・多摩理事会

- 1 日 時：2023年2月7日（金） 午後8時00分から午後9時30分
 - 2 方 法：ZOOMアプリを媒介にしての遠隔会議
 - 3 議決権のある理事：9名
出席者：座間直壯、清田義昭、齊藤誠一、田中ヒロ、手嶋孝典、中川恭一、保坂一房、堀 渡
欠席者：堀越洋一郎
事務局員の参加者：雨谷
- (1) 第1号議案 会員の動向について【報告】
- ・2023年2月7日（本日）現在
- 正会員：個人80名 2団体 賛助会員：個人35名 2団体 計：個人115名 4団体
（合計119名）
- （前回と変わらず。今年度一杯での退会の申出 2名の賛助会員からあり）
- (2) 第2号議案 第40回多摩デポ講座「東京都公文書館の見学会」の開催について
【報告・討議】
- ・前回の理事会で開催が承認されている東京都公文書館の見学会を、3月13日（月）午後1時30分～3時で実施する。参加者は、同館ロビーに1時20分集合とする。
 - ・開催するなら館主催の特別展示のある時期に開催した方が面白いと助言をうけたが、同館に問い合わせたところ、特別展示は夏と秋に開催とのことで、だいぶ先なので、その案は採用できなかった。また開館する月曜から土曜まで団体見学を受け付けるとのことだったので、具体的に土曜の候補日を出して可能かを打診したが、それらの日は既に行事が組まれており、受けてもらえなかった。
 - ・バックヤードを含めて1時間30分程度、案内・説明をしてもらえる。スペースの問題から、同時に案内するのは15人程度までという条件がある。
 - ・多摩デポ会員及び多摩地域の図書館員に向けて、これから広報して募集をかけたきたい。
- (3) 第3号議案 今年度の今後予定している諸活動について【報告・討議】
- ・府中市立図書館の所蔵目録のISBN未記載データへの機械的なISBNの推定と検証の事業

- 予定では、1月末突合終了の予定だが、まだ結果が返ってきていないので、カーリルに状況を問い合わせ中。
- ・多摩地域の図書館の動き
 - 図書館サービス研究会で数年かけて議論してきた「資料除籍のガイドライン」の案がまとまり、館長会全体会に掛けられる。館長会で承認されても、運用については協議があるのではないか。
- ・全国の都道府県単位での共同保存の実態調査
 - 全国の県立図書館等のホームページ調査の後、高知県、岡山県、長崎県、三重県には個別に追加調査を実施中。県単位で共同保存を計画し公表しているが、実施できる態勢ができてないところもあるようだ。
- ・『多摩デポ通信』第62号の発行
 - 多摩デポ講座の開催の広報、共同保存の全都道府県の図書館調査の報告等を掲載して、まもなく発行する。
- ・『多摩デポブックレット』第16号の編集、発行
 - 1月末に入稿の予定が事情で遅れ、2月中旬には完成原稿に近いものを出版社に持ち込む予定。年度内には発行できる見通しである。

(4) 第4号議案 2023年度通常総会の開催に向けて【報告・討議】

- ・3月末で2022年度が終了となる。年度替わりに伴い、「2023年度通常総会」を開催し法人として都への年度報告も行い、新年度の活動を始めなければならない。
- ・昨年5月初旬に会員に送付した総会招請状には、以下のように書いている。

「NPO法の定めに従い、年度が変わって三ヶ月以内には総会を開き、決算・予算を確定し、所轄官庁へ前年度の事業報告書等を提出する必要がある」ため、6月末までには東京都生活文化局への提出をしなければなりません。

昨年度は全面的に書面による表決によって会の意志決定を図る総会としましたが、今年度は広い会場を確保し、十分な感染対策をとって開催することにしましたので、可能な方は会場にお越しください。また、5月17日（火）の夜にはZoomによる会員の意見交換会を行いますので、こちらにもご参加いただいで総会議案についての表決の参考にしていただければと思います。」

- ・理事会は、定期的には2か月に1度で、原則は次回は4月開催。しかし遅くとも4月中旬までには、理事会で「2023年度通常総会」議案書や総会の持ち方などを決める必要がある。議案書は、今年度の事業総括と来年度の事業提案、決算案・予算案の4本の議案のほか、役員改選期なので、(再任も含め)次期の理事、監事の候補も決め

なければならない。コロナ禍で3年にわたりイレギュラーだったが、今回は総会をどんな形で開催し、どのように会員に参加してもらうか、総会記念講演会の持ち方をどうするか、企画や講演者を考える必要がある。

- ・事務局から、現時点での提案が以下のように出された。本日の議論を元に具体的な議案書案を提案したいので、3月中旬以降に理事会開催をしてほしいと提案があった。たい。

1 総会の開催の仕方、日時について

- ・公共施設の広めの会場を借り、5月後半の週末の昼間、リアルな総会を開催したい。日程は普通に考えると、5月20、21日の土日か、翌週の27、28日の土日か。WIFIが使える会場にする。昨年度同様、ZOOMによる事前の議案説明会も開き、会員の意思表示を促したい。
 - 会場は昨年と同じ、調布市のたづくり大会議室を用意し、実際に対面での総会とする。欠席の正会員には、昨年度と同様に事前の書面表決票の提出を求める。総会に出席予定の会員にも、念のため書面表決票を提出してもらう。

2 総会記念行事について

- ・総会後には、以前のように同会場で講師による記念講演会を開くか、記念イベントを開催したい。可能ならそれを録画して会員に見られるようにもしたい。企画によっては、昨年のように、別の日から、講演動画を配信する方法もある。
- ・昨年3月の第7回理事会では、(その後、保坂理事に講演動画を作ってもらったことになったが)いくつか案が議論されていた。採用できる案があるかもしれない。
 - 国立国会図書館の蔵書のデジタル化したデータの利用方法の容易化が、コロナ禍をきっかけに動いている。著作権法改正が一気に進み、著作権がまだ切れてなくても絶版であれば、2022年5月からは個人への配信が可となり、2023年からは全文プリントも可となるという。利用のためにはいいことだが、今後、保存スペースがひっ迫する全国の図書館の蔵書保存の考え方に影響を与えるかもしれない。国立国会図書館の担当者に計画内容を講演してもらう。
 - 昨年3月の理事会に出ていたこの企画を、2023年度の総会記念講演会で実現したい。講演してくれる同館職員を探す。リアルに会場で講演してもらう。
 - 講演のライブ配信はハードルが高い。講演を録画、編集してアーカイブとして保存しておく。どのように公開できるかは、講演者と相談する。

3 「2023年度通常総会議案書」の検討

①新役員人事について

- ・今回の議案書には「第五号議案 任期満了に伴う役員の改選について」を入れ、2

年に一度の、理事、監事の人事を提案する必要がある。

- ・第五号議案について、〈現状〉と〈考え方〉が報告され、了承された。

〈現状〉

- ・現在までに、二人の理事と一人の監事から退任希望の申し出がある。
 - それぞれ事情は理解できる。退任してもらわざるを得ない。

〈考え方〉

- ・多摩デポ理事の定員は「5人以上、10人以内」、監事の定員は「1人以上、2人以内」である。理事については空席がある。
- ・理事は、(現在の理事構成や活動の経過から言うと)なるべく事務局員として現に活動する者や、元公共図書館員である方以外で、見識やご自分の経験から多摩デポに意見をしていただけの方がいい。適当な方がおられるといい。また現在は女性が少なすぎる。現在の理事は続けてもらうことを希望するが、追加する時は、若い方が入られるといい。
- ・元公共図書館員の理事では、活動を続ける中で次第に現職から遠くなりつつあり、事務局員以外に、新たな風を入れることが課題。
 - これらを踏まえ、新たに入れてもらえる方を探す。

②2022年度事業報告

- ・事務局から、2022年度の議案書に記述した事業提案と実際に行えた実績を対照させながら、途中まで点検した様子が報告された。

③2022年度決算報告

- ・会員減少により収入は減ったが、行った行事は少なく支出も少なかった。これから年度末に向かって整理する。

④2023年度事業計画

- ・「2022年度」総括を受け、来年度はどう手直しし、どんなことを計画するか。
- ・活動は現状維持ではいけない。やや停滞中の現状を認識し対する提案をどうするか。(特に、具体的に書き込める視点や事業はあるか)
- ・事務局から今後、検討・提案をする。

⑤2023年度活動予算

- ・事業計画に見合う予算をどう立てるか。入退会の見通しは？今後、提案。

4 情報交換その他

- ・北海道で、北海道図書館振興協議会（事務局：北海道立図書館）により、道立と市町村立図書館が合同で共同保存の検討をしているようで、全国の幾つかの先進事例調査の一つとして、音更町立図書館職員から多摩デポにメールで調査依頼があり、回答を作成中。
- ・総会記念講演会の保坂氏講演動画の再生数が 180 回になった。

【多摩デポ関係記事】

- ・時になし

【共同保存図書館関連論文】

- ・特になし。

【今後の予定】

- ★カーリルとの共同研究 定例会 2023 年 2 月 24 日（金）午後 8 時より、（Zoom 会議）
- ★事務局会議（2023 年度第 13 回） 2023 年 2 月 28 日（金）午後 8 時より、（Zoom 会議）
- ★次回理事会 第 8 回理事会 2023 年 3 月 23 日（木）午後 7 時 30 分より、（Zoom 会議）

5 議事録署名人の選任

議事録署名人として 2 名を選任することを諮り、齊藤誠一理事、田中ヒロ理事を選任することを全員異議なく承認した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2023 年 2 月 7 日

議長

議事録署名人

議事録署名人